



小商 あさま便り



コロナ禍の中皆様いかがお過ごしでしょうか？
自粛する事が健康長生きです。 耐え・頑張りましょう。 飯島



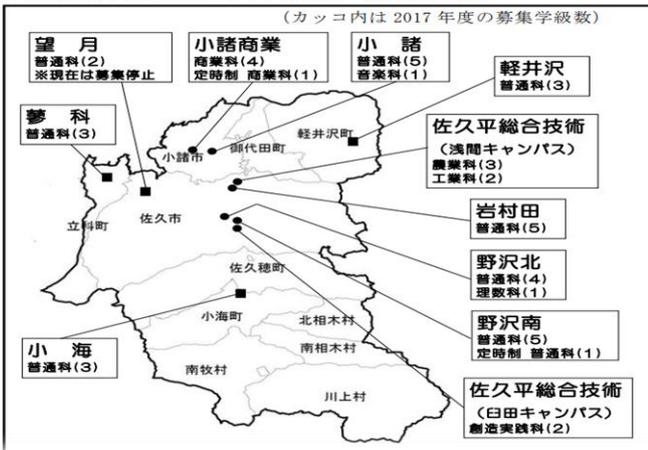
2020年(令和2年)3月
長野県教育委員会

第1章 多様な学びの場の創造 (高校配置計画)

2 旧第6通学区

(1) 「実施方針」策定時の状況

ア「実施方針」が基準年としている2017年度の高校配置



- 全日制課程 都市部存立普通校 4校
: 小諸高校、岩村田高校、野沢北高校、野沢南高校
- 都市部存立専門校 2校
: 小諸商業高校、佐久平総合技術高校
- 中山間地存立校 4校
: 蓼科高校、望月高校、軽井沢高校、小海高校
- 定時制課程 夜間定時制 2校 :
: 小諸商業高校、野沢南高校

イ「実施方針」で示した再編計画の方向 ・学校数が多く、全体の学校規模が縮小化している中で、地域の中学生の期待に 応える学びの場を整備していく必要がある。 ・この地区の今後の少子化の進行を考えると、再編の実施を前提に地域の高校の 将来像を考えていく必要がある。 ・これらの観点を踏まえると、小諸市と佐久

市に適正数を考慮しながら規模の大きさを活かした都市部存立校を配置するとともに、学びの場の保障の観も踏まえながら中山間地存立校を配置していくことが考えられる。

ウ 今後の高校配置

- 以下、エ、オに示す計画に基づき再編統合を進める。

エ 現在進めている計画

○ 長野西高等学校望月サテライト校の設置。

- ・ 第1期長野県高等学校再編計画に基づき、2021年（令和3年）3月に閉校する望月高校の校地・校舎を活用し、長野西高等学校望月サテライト校を2020年（令和2年）4月に設置する。

○ 「実施方針」で示した通信制改革を推進するため、これまでの公立通信制の成果を生かしつつ、長野西高等学校望月サテライト校では以下の新たな学びの仕組みを構築する。

- (1) 多様な通学形態
- (2) 個別最適化された学び
- (3) 自分の「好き」をきわめる学び
- (4) キャリア教育の充実
- (5) 地域と協働した学び

オ これから実施する計画

○ 小諸商業高校と小諸高校を再編統合する。

○ 統合新校の学校像としては例えば次のような姿が考えられる。

小諸新校（仮称）

- ・ 普通科・音楽科・商業科を置く新しいタイプの普通科・専門学科併設校として、3科の学びを統合する学校全体の方向性を示しつつ、地域連携による探究学習を進め、地域や日本のイノベーションを創出する力を育む学びの場を構想する。
- ・ 母体となる高校が築いてきた商業や芸術の学びを通じた地域との繋がりや地域の資源を最大限活用し、地域活性化の拠点となる高校とする。

○ 野沢北高校と野沢南高校を再編統合する。

○ 統合新校の学校像としては例えば次のような姿が考えられる。

佐久新校（仮称）

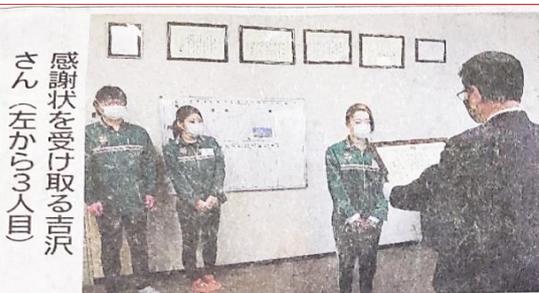
- ・ 他の都市部存立普通校や私立高校との関係も視野に入れ、地域全体の高校配置を考慮した学校像を確立する。
- ・ 規模の大きさを活かした地域における卓越した探究的な学びの拠点とし、「地域に根ざした未来のリーダー育成校」を構想する。
- ・ 先進医療機関等地域の諸機関や大学等と連携した探究活動を積極的に推進し、生徒や地域の高度なニーズに応える個別最適な学びを追求する新たな普通科教育推進の場とする。

○ 定時制課程の配置については2021年（令和3年）に確定する「再編・整備計画」で示す。

特殊詐欺を防いだ コンビニに感謝状

佐久署

佐久署は、佐久市の70代男性が特殊詐欺被害に遭うのを未然に防いだとして、同市岩村田のセブーンイレブン佐久岩村田相生店に感謝状を贈った。被害を防止できたのは、同店のアルバイト従業員3人が男性に声を掛けたことがき



感謝状を受け取る吉沢さん（左から3人目）

っかけだった。

同署と同店によると、70代男性は1月25日、電子マネー25万円分を購入しようとした。小諸商業高校（小諸市）定時制2年の吉沢京さん（17）らアルバイト3人が応対。購入額が高額だったことなどから架空請求詐欺ではないかと不審に思い「警察に相談した方がいい」と男性を説得。男性は同署に行き、被害を防ぐことができた。

駒村公孝署長が同店を訪れ、吉沢さんに感謝状を手渡した。吉沢さんは「防げることができ、やったという感じ。これからも怪しいと思ったら声を掛けたいと話していた。同店は昨年5月にも架空請求詐欺の被害を防いでおり、県警は複数回の被害を防いだ店に贈る「あなたの街のサギ防止優良店」の認定証も同店に交付した。

後輩がおてがら本日の信毎に、小商生徒がコンビニのアルバイト先で、特殊詐欺被害に遭うのを未然に防いだことで表彰されたとの、うれしいニュースが載っていました。日頃から、接客をしながらアンテナを高く上げ、お客様が安全・安心してお買い物ができるように努めていた証しだと思います。この体験はきっと将来に役立つことでしょう。

同総会長 高見沢敏光

「あさま便り 節分号」送付、ありがとうございます。

担任だった井出先生には、もう少し思い出話はあったのにもっと丁寧に書けば良かったかな？

貴女は、3年後輩だったということに気がつきました。いろいろ病気もされたのに、元気に活躍されていてうれしいです。私、今月10日に80になってしまいます。随分、しつこく仕事をしていることになります。あと、どのくらいできるのか不安ではありますが、まだ、耳も、目も大丈夫ですから、もう少しは続けられると思います。 「楽しかった私の速記人生」という一文、お送りしましたっけ？

送ってなかったらお送りして読んでいただこうな？

「速記士の会、の会報「速記時報」に載ったものです。 古平寿子



「楽しかった私の速記人生」—速記を“天職”ときえ思っ—

古平さんの人生…本当に楽しく読ませて頂きました。ありがとうございます。

小商に女性が入学した草分けの世代から、社会に出てからも男性社会に大変なご苦労だったと思うのですが、それらのことも、サラリと流して今まだ現役です。 観かたによっては羨ましい人生です。(田口)

おはようございます。 コロナも収まらず『緊急事態宣言』も延長される見通しです。 町会の行事、お寺の行事、弓道の行事すべてが中止のやむなきに至っております。 先日人間ドックに行った地元の病院の脇の入り口に『隔離病棟入り口』の案内板が…、ここにも何人かのコロナ患者が入院されているようです。医療従事者の献身的な対応に頭が下がりますね。

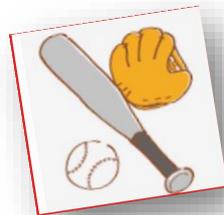


翡翠(かわせみ)の美しい姿に癒されました。まさに翡翠の色です。 翡も翠もカワセミのことで 翡は雄の翠は雌のカワセミを云うそうです。

雄雌色形もほとんど変わらず、ただ下の嘴が赤っぽいのが雌で上下黒が雄です。

勝俣俊一

今日、2月2日節分を迎えてそこここに春の息吹を感じるころとなりました。
コロナ禍の中、春の高校野球センバツ大会も開催の運びとなり、
松商以来6年ぶりに長野代表として上田西の初出場も決まり活躍を
期待したいところです。



コロナ感染者も収束の兆しが見え始めているかに見えますが、地球規模から視たらまだまだの感・・・
私も、先日ある環境に居るためPCR検査を受け取りあえず陰性でしたが油断は禁物感染防止に
努めています。オリンピックの開催もあやふやで先行きの見通しもはっきりしませんが一瞬も早い普通の
生活を取り戻したいものです。 横谷

模擬株式会社「すまいる小商店街」60年近く昔の、
私達の高校時代には考えられなかった経験を積んでいる姿、
羨ましいです。

黙して静かに、出来ることをして～のご心境、同感です。

腰椎滑り症と診断され、脚の痛みの辛い毎日ですが、
静かな心で植物を愛でながら、少しでも明るく過ごしたいと思っています。

動き出した桜の蕾の開く日を、楽しみに待ちましようね  



山崎 智恵子

立春が過ぎ、今月から予防接種が始まるので、なんとかトンネルから抜け出すこと祈っています。
懐古園の桜の蕾も、各テレビ局報道されますが、やはり実物、本物の香りを堪能したいと思っています。
野球部の高橋君素晴らしいです。

キリン先生、今は墓の中、いろいろあったけど静かに眠ってください。合掌 浅川 泰(あさかわ ゆたか)

今日は！ 早いもので早3月ですね。母校との絆となる情報ありがとうございます。
コロナ緊急宣言の更なる延長となりましたが、全国的にも予断を許されません。早期に終息を祈って
おります。明るく元気な普段の生活に戻りたいものです。くれぐれもご自愛ください。 高田

「訃報のお知らせ」

東京あさま会の役員もされていると思いますが、S35 卒岩下豊氏が
1月に肺がんのため逝去されたとの知らせが届きました。

享年 79 歳 彼は私の1歳先輩で同じ柔道部で切磋琢磨した仲間でも
あり、キャプテンでもありました、

彼の跳ねこしは絶品の切れ味で後輩の青木君 日向君も記憶があるの
では？私も良く投げられました。私も背負い投げで良く投げた思い出が
あります。故人のご冥福を祈ります。 S36 卒伊坂信春、



今日は3月5日(金)です。3月3日のひな祭りには発信しよう！と準備をしていたのですが、パソ
コンに向かうことができずでした。これが「歳・病む」ということだと知らされています。
コロナで病む方々には、掛ける言葉がありません。

今回は、開示されている長野県の東信、高校再編・整備計画を抜粋してみました。

～～「どうぞ充分ご自愛の程、お元気でお過ごしください♥」～～

2021年3月3日 《桃の節句号》

東京浅間会・会報編集部: 田口勝美

メールアドレス : katsumit@jcom.zaq.ne.jp